

全体テーマ 「児童生徒の学びを深める授業づくり」～「伝える力を培うために」～

学部テーマ 『進路実現につながる 生徒の「伝える力」を培うための授業づくり』

クラスシートプラン (各教科 ver)

学級名 高等部2, 3年4組

授業日	12月8日(木) 2校時	教科名・段階等	【単元計画】																																				
教科等名 単元(題材名)	総合的な探究の時間 「修学旅行へ行こう」	※主に関連する内容 社会(中学部1段階A) 職業(高等部1段階Aイ) 情報(高等部1段階A) 国語(中学部1段階アイA)	<table border="1"> <thead> <tr> <th>活動内容</th> <th>知・技</th> <th>思・判・表</th> <th>学・人</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1 修学旅行先を確認しよう(日程等)(2H)</td> <td>○</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>2 飛行機の乗り方を知ろう(飛行場の場所、飛行機の搭乗など)(2H)</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> </tr> <tr> <td>3 公共施設の利用の仕方やマナーを知ろう(2H)</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> </tr> <tr> <td>4 校外学習(テーブルマナー等)(4H)</td> <td>○</td> <td></td> <td>○</td> </tr> <tr> <td>5 班別自主学習先や USJ を知ろう(2H)</td> <td></td> <td>○</td> <td></td> </tr> <tr> <td>6 京都班別自主学習先を決め、調べよう(4H)</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> </tr> <tr> <td>7 修学旅行の思い出を話したり書いたりしよう(本時2/3時間)</td> <td></td> <td>○</td> <td>○</td> </tr> <tr> <td>8 修学旅行のまとめをしよう(2H)</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> </tr> </tbody> </table>	活動内容	知・技	思・判・表	学・人	1 修学旅行先を確認しよう(日程等)(2H)	○			2 飛行機の乗り方を知ろう(飛行場の場所、飛行機の搭乗など)(2H)	○	○	○	3 公共施設の利用の仕方やマナーを知ろう(2H)	○	○	○	4 校外学習(テーブルマナー等)(4H)	○		○	5 班別自主学習先や USJ を知ろう(2H)		○		6 京都班別自主学習先を決め、調べよう(4H)	○	○	○	7 修学旅行の思い出を話したり書いたりしよう(本時2/3時間)		○	○	8 修学旅行のまとめをしよう(2H)	○	○	○
活動内容	知・技	思・判・表	学・人																																				
1 修学旅行先を確認しよう(日程等)(2H)	○																																						
2 飛行機の乗り方を知ろう(飛行場の場所、飛行機の搭乗など)(2H)	○	○	○																																				
3 公共施設の利用の仕方やマナーを知ろう(2H)	○	○	○																																				
4 校外学習(テーブルマナー等)(4H)	○		○																																				
5 班別自主学習先や USJ を知ろう(2H)		○																																					
6 京都班別自主学習先を決め、調べよう(4H)	○	○	○																																				
7 修学旅行の思い出を話したり書いたりしよう(本時2/3時間)		○	○																																				
8 修学旅行のまとめをしよう(2H)	○	○	○																																				
単元(題材)の目標(単元・題材を通しての児童生徒の目指す姿)			【本時の流れ】 1. 前時の振り返りをする。 2. USJでのおすすめのアトラクションや食事などについてワークシートにまとめる(思・判・表)(主) 3. まとめた内容を発表する(思・判・表)(主) 4. 本時のまとめをし、次時の学習について知る																																				
(1) 調べ学習や確認する学習を通して、大切なポイントを理解したり、自分の興味のあることを見つけたりしながら、関西地方の文化を知ることができる。 (2) 調べたこと、体験したことをもとに、整理・分析してまとめ、自分の言葉で表現することができる。 (3) 学習に主体的に取り組み、学習や体験したことを自分の日常生活と結び付けて考えようとしている。																																							
□各教科の「見方・考え方」を働かせるための「しかけ」 □どのように発表するのか見通しがもてるように、教師が発表の仕方の見本を示す。 □体験したことを振り返ることができるように、しおりや写真、パンフレットなどを提示する。 □生徒の気持ちや考えたことを引き出すことができるように、しおりや写真、パンフレットの内容について問いかける。 □気持ちや考えたことを整理しすることができるように、ワークシートにまとめさせる。 □発言した内容を見返すことができるように生徒の発言を黒板等にかいたり掲示したりする。																																							
◎本時の目標(学びの履歴を踏まえた各教科等の指導目標)			◎自立活動の視点を踏まえた「配慮・手立て」 ※ 対象児童生徒1名抽出(S.N)																																				
「知識及び技能」	「思考力・判断力・表現力等」	「主体的に学習に取り組む態度」																																					
	◎体験したことを整理し、USJのおすすめのアトラクションや食事について、自分の言葉で表現することができる。	◎USJに関する学習に主体的に取り組み、自分の気持ちや考えを相手にわかるように伝えようとしている。																																					
○活動内容を明確にすることで、見通しをもち安定した気持ちで活動に取り組めるようにする。(心理的な安定) ○発表の際、言葉が出ない、話す内容を思い出せないなどの様子を見せた時には、キーワードなどを提示する。(心理的な安定) ○自分の考えを伝えるとともに、友達の話にも注意を向け共感できるよう、発言を繰り返したり、確認したりする場面を設ける(コミュニケーション)																																							

P

D